

重陽のお茶席



待合にて
～折り紙で
お守り袋作り～



お守り袋



日本の伝統文化に触れながら季節を感じる機会として、
ちようよう「重陽のお茶席」を9月9日（火）に開催しました。
「川西社中」の皆さんが、重陽（9月9日に行われる
「五節句」の一つ）をテーマにお道具を準備し、
心のこもったお点前とおもてなしで秋を感じさせて
くださいました。

待合では、当センターの茶道同好会「なでしこの会」さん
が、「折り紙でお守り袋を作ろう」とお客様と楽しい
雰囲気を作ってくださいました。
たくさんのお客様で盛会となりました。

今日は重陽のお節句。健康と長寿を願って、
かわいいお守り袋を作しましょう！

叶え結びの水引をつけて、
願いが叶いますように！

待合コーナーも
楽しんで
もらってます！

縁起の良いカエルを
お守り袋の中に入れて！

無事にカエル、
若ガエルとか
言うもんね！

待合を担当してくださった「なでしこの会」の皆さん、
ありがとうございました。

本席にて



菓子 銘「着せ綿」

みなさま、本日は
「重陽のお茶席」に
ようこそいらっしゃいました。



お菓子をどうぞ！

着せ綿とは
ですね～

無病息災を願って！



けっこうな
お点前でした(*^▽^*)



この一服で
気持ちが
落ち着くなあ！



外はまだ暑いけど、
秋を感じる趣向で
嬉しいわぁ♡



香合「月のうさぎ」



薄器「四季草花」
茶碗「赤織部 菊の絵」



ほお！



お茶碗、
拝見！



花「季のもの」

掛物「露如真珠月似弓」



重陽をテーマに和やかで温かいおもてなしをしてくださった
「川西社中」の皆様、ありがとうございました。